

にぎわい市場開催事業

[1243]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	61-0101	実施計画	
施策	01	商業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	地域商業の活性化	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物支援を受ける地域の団体 ・尾張東地方卸売市場 	<p>スーパーなどが無く買い物が不便になっている地域からの要望に応じ、市経由で尾張東地方卸売市場が出張販売を行う。実施主体となる地域の団体に対し、市は委託料を支出する。</p> <p><令和元年度開催予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・すいほう青空市(大塚公園、瑞鳳老人いこいの家) ・山の手青空市(山の手集会所) ・旭台青空市(旭台第2公園・集会所) 休止中 <p>買い物困難者向けへの注文式訪問販売を計画。</p>
	<p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者と連携を図り、地域青空市が定期的に開催されている。 	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	開催回数	回	42	36	48	29
	開催力所数	力所	4	3	4	3
成果指標	来場者数	人	2,349	1,935	2,500	1,420
事業費 計			126	105	300	87
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	126	105	300

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 来場者数が26.6%(515人)低下している。</p> <p>(原因) 旭台青空市が休止しているほか、客層が固定化されつつあるため。悪天候や新型コロナウイルス感染症などで7回中止となったため。</p>
--------	--	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	事業受託者等の意向も踏まえながら、今後の方向性等の検討を進めます。		
実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	事業受託者と今後の開催方法等について検討し、聞き取りを行いました。		

プレミアム付商品券事業

[1332]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	61-0102	実施計画	
施策	01	商業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	地域商業の活性化	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民税非課税者 ・子育て世帯(0~2歳児)の世帯主 ・市内商品券取扱店 	<p>市内取扱店で利用できるプレミアム付商品券を市が発行する。</p> <p><購入対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民税非課税者(市民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者等を除く。) ・0~2歳児が属する世帯の世帯主 <p><事業概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者1人につき2万5,000円分の商品券を2万円で販売(分割購入可) ・商品券は1枚当たり500円 ・利用期間は2019年10月~2020年2月 <p><購入手続き></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民税非課税者は購入要件を満たしていることを宣誓の上、申請することで購入引換券を入手。子育て世帯には購入引換券を送付 ・購入引換券を持参し、所定の窓口で商品券を購入
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

消費税率10%への引き上げによる影響を緩和するため、国の補助事業としてプレミアム付商品券を発行し、購入者の生活支援が図られ、地域における消費の支えができています。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	プレミアム付商品券販売数	枚			36,000	27,392
	プレミアム付商品券取扱い店舗数	店舗			350	217
成果指標	プレミアム付商品券利用額	千円			180,000	136,372
事業費 計					321,600	152,050
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円		81,600	43,178
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他			240,000	109,568
		オ 一般				-696

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)令和元年当初と比較し、プレミアム付商品券購入数は27,392枚となり、当初目標が33.94pの低下となった。また、参加店については217店舗となり当初目標の62%にとどまった。</p> <p>(原因)本事業は、商品券を購入する負担があり、対象者によっては商品券を購入控えが発生した。</p>
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

創業支援事業

[1279]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	61-0103	実施計画	対象
施策	01	商業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	地域商業の活性化	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民 ・創業希望者(創業後5年未満のかた) ・認定創業支援機関(尾張旭市商工会、瀬戸信用金庫、日本政策金融公庫) 	<p>まち・ひと・しごと創生「尾張旭市総合戦略」の策定(平成28年3月)を踏まえ、創業希望者に対する支援体制を構築し、市内商業の振興及び雇用創出を図るため、尾張旭市創業支援事業計画を策定した。この計画に基づき、関係機関と連携して創業支援事業を行っている。</p> <p><創業支援の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市及び連携支援事業者(市商工会、瀬戸信用金庫、日本政策金融公庫)に創業相談窓口を設置し、関係機関と調整を図りながら、適切な支援が受けられるようにする。 ・全5回シリーズで、経営、マーケティング、人材育成、財務、資金調達に関する創業セミナーを開催する。 ・令和2年3月までとなっていた尾張旭市創業支援事業計画の期間を令和7年3月31日までと変更した(令和元年12月20日、国認定)。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

市内で創業を考えている人に対する支援体制が構築され、必要なサポートが行われている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	相談者数	人	47	65	70	65
	セミナー受講者数	人	18	19	20	20
成果指標	創業支援を受けた創業者数	人	22	20	22	20
事業費 計			320	320	320	320
指 標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		320	320	320

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	(状況) 創業支援を受けた創業者数は昨年度実績と同水準で推移している。
--------	---	-------------------------------------

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	創業支援セミナー受講者へのフォローアップを強化します。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

創業支援セミナー受講後のフォローアップも含め創業をより手厚く支援するため、創業支援等事業計画の変更を行った。

亜炭鉱害浅所陥没応急復旧事業

[718]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	69-0901	実施計画	
施策	01	商業の振興	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> 市内の亜炭採掘跡の崩壊等に起因する陥没の被害者 公益財団法人あいち産業振興機構 	亜炭採掘跡の崩壊等に起因し国(中部経済産業局)から特定鉱害として認定された陥没被害に対して、指定法人(公益財団法人あいち産業振興機構)の依頼を受け、市が復旧工事を実施する。 復旧工事費については、工事業者に支払い後、浅所陥没応急対策の実施及びその費用の支払規程に基づき指定法人に請求する。 陥没鉱害の認定については、被害連絡を受けた市が指定法人に報告、調査を依頼して国(中部経済産業局)から認定される。 工事の契約事務等については市の契約規則に基づき行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

亜炭採掘跡の崩壊等に起因する陥没鉱害に対して、現状復旧を前提に工事を行い、生活者の安全を確保する。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	復旧工事件数	件			1	0
成果指標						
事業費 計				206	500	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他			206	500
		オ 一般				

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

商工団体等育成事業

[719]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業 コード	69-0902	実施 計画	対象
施策	01	商業の振興	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> ・市商工会 ・市内商工業者 	市商工会が行う事業を支援し、市内商工業者の育成と地域経済の活性化を図る。 小規模事業者への経営改善等支援事業に対する助成及び事業計画策定段階での 指導・支援(商工団体等補助金) 経営改善普及事業(経営指導、金融斡旋、税務・記帳指導) 地域総合振興事業(商工業者の育成、商工業の振興及び社会一般の福祉の増 進に資する事業等) 経営相談室の開設(事務委託) 税務、労務、法律、情報に関する定例相談/年間48回(情報はH26から実施) 優良従業員表彰に際して市長賞を交付 H31から69-0903商業団体等育成事業の一部を統合
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

市商工会への支援を通じて、市内商工業者の安定経営及び地域経済の活性化が図られている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動 指標	経営改善普及事業補助対象経費	千円	27,506	27,934	30,072	28,590
	各種経営改善普及事業実施数	件	19	18	18	18
成果 指標	商工会会員企業数(経営継続企業数)	社			1,270	1,259
事業費 計			27,934	27,934	30,072	28,590
指標・ 事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		27,934	27,934	30,072

R元年度実績の評価

成果 実績 評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)令和元年初と比べ、現状値が11社減少している。 (原因)事業者の高齢化に伴い、廃業が増加していることに加え、事業継承者不足が課題となっている。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R元年度実施取組方針の実績評価

実施 取組 方針 実績 評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	市長所信表明事項 ・シンボルロード沿いや、三郷駅から森林公園までの間を自転車や徒歩で回遊できるように商店を活性化させる。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

商業団体等育成事業

[721]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業 コード	69-0903	実施 計画	
施策	01	商業の振興	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>【H31予算から他の事務事業(69-0902商工団体等育成事業、69-0904小規模企業等振興事業)に統合】 商業団体等事業費補助金 市内商業の振興等を図るため、商業団体が行う公共性の強い共同施設(街路灯)に要する経費を補助する。 平成27年度から制度の見直しを実施し、街路灯の移設工事及び塗装に要する経費を補助対象とした。 中小企業大学校等研修費補助金 経営に必要な知識習得を目的として、中小企業大学校等の研修を受講した場合に、受講料の一部を補助する。(受講料の50%以内、50,000円を限度) 中小企業団体中央会負担金 愛知県内の中小企業組合をはじめとする多様な連携組織で構成され、県内35市、22商工会議所等の協賛で運用している。 小規模企業等振興補助金の創設</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 市商工会 市内中小企業者 市内中小企業従業員 	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	街路灯等共同施設新設・改造件数	件	77	85	80	
成果指標	商工会・本市が展開する支援策を通じ商店街が活性化したと自覚する市民の割合	%	32.1	26.6	31	
事業費 計			2,733	2,438		
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		2,733	2,438	

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	<p>(状況)「商工会・本市が展開する支援策を通じ、商店街が活性化したと自覚する市民の割合」は昨年度の実績と比べ5.5p低下している。 (原因)近隣市外に大型ショッピングモールが立地したことも一因である。</p>
--------	---	---

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

小規模企業等振興事業

[722]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	69-0904	実施計画	
施策	01	商業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> 市内小規模企業・中小企業 市内金融機関 愛知県信用保証協会 市商工会 	<p>小規模企業等補助金(H31~)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内小規模企業等を対象に、人材育成、雇用確保、販路拡大に資する事業に対する補助金を交付する。 中小企業者の円滑な資金繰りのための支援 愛知県が行う小規模企業等振興資金融資制度と協調し、地域の金融機関(9行15支店)へ貸し付け資金を預託し、中小企業への資金融資の円滑化を図る。 愛知県の融資制度に係る信用保証料の一部を助成する。 <p><助成対象融資制度></p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模企業等振興資金、経済環境適応資金のうちセーフティネット、経営あんしん、経済対策特別及び創業等支援資金 愛知県中小企業組織強化資金融資制度により、商工組合中央金庫名古屋支店へ貸付資金を預託し、市内商工業者の事業運営資金の融通を図る。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
<ul style="list-style-type: none"> 市内小規模企業・中小企業の持続的発展につながる、きめ細やかな支援が行われている。 金融機関との取引の薄い市内中小企業者に対し、円滑に融資が行われ、安定した経営が行われている。 		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	小規模企業等振興資金補助件数	件			28	75	
	信用保証料助成件数	件	119	107	110	141	
成果指標	融資額(保証決定額)	千円	367,890	243,300	910,000	437,550	
	信用保証料助成額	千円	5,963	6,688	6,700	8,903	
事業費 計			188,963	189,689	195,757	195,561	
指標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他	千円	183,000	183,000	183,000	183,017
		オ 一般		5,963	6,689	12,757	12,544

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況)融資額(保証決定額)は県預託金を含む目標金額に対し、40.51%の達成度にとどまっている。融資額(保証決定額)及び信用保証料助成額は前年を上回る金額となっている。</p> <p>(原因)景気の好調の影響を受け、市内事業者が資金繰りを行う事業者が装荷したことを受け、融資及び信用保証料の補助額の増加へつながった。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	小規模企業・中小企業の振興に関する施策を進めます。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	令和元年8月に尾張旭市小規模企業等補助金を創設し、市内中小企業者の「人材育成」「雇用確保」「販路拡大」の3点に関する取組を支援した。年間で64件の申請があり、64事業所の取組みに対して支援を行った。		

商工庶務事務

[940]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	99-0306	実施計画	
施策	01	商業の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課(商工)の庶務事務 課(商工)職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内文書の処理 ・ 庁外文書の受付 ・ 出張命令の整理 ・ 臨時職員関係 ・ 財務会計事務 ・ 予算・決算事務 ・ 課の消耗品の調達・管理
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
産業課の庶務事務が迅速かつ適正に遂行されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計			373	385	434	404
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	373	385	434

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	--	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-